

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

報告日	平成27年12月18日
主管学校名	京都教育大学附属幼稚園
P T A会長名	大下 美圭

実施概要	主管校	京都教育大学附属幼稚園
	交流校	京都教育大学附属特別支援学校
	実施活動名	手作りお菓子を皆でいただく
	実施日時	平成27年10月27日
	実施場所	特別支援学校
	実施目的	特別支援学校の生徒たちがつくってくれたクッキーをいただき、交流を図る。
	実施内容	特別支援学校へ、年長親子遠足に出かけ、支援学校の生徒さんの理解を深める。
	実施方法	特別支援学校生徒さんから手作りクッキーをいただき、皆でいただく。
	参加人数	附属幼稚園 園児（年長）親子58名×2、特別支援学校 高等部生徒10名

お	内容	<p>園児たちは、支援学校のシンボルのような竹、豊かな自然の中 支援学校の生徒の皆さんを感じながら、親子で十分に遊ばせていただきました。</p> <p>親は途中、高岸副校長先生から、小・中・高等部の教育重点目標や、時間割 小学部では、自分のことは自分で、役割をつくり自分が意味のある存在に、 友達が見えるよう、コミュニケーション育成 中学部では、友達と一緒に、選ぶ・決める・参加する 高等部では、働くことを前提に、受身ではなく、自分で選択</p> <p>毎日の様子等を、教えていただき 支援学校でがんばっている子供たちへの理解が深まった</p>
	結果	<p>高等部の生徒さんからクッキーをいただきました。</p> <p>支援学校の生徒さんが家での自立を目標に子供の自信と生きていくことへの充実感を、学び 人として大切に、しなければならぬところ等、同じだということが、 理解でき、とてもよかったと思う。</p>
	所感	<p>心もあたたかくなるとってもおいしいクッキーでした。</p> <p>手作りのクッキーは、ラッピングもかわいくて、園児皆が喜んでいました。 毎年の恒例行事になっていけばいいなあと思います。</p>

添付書類	写真 4枚
------	-------



カンガルーシップ活動

共生プロジェクト参加感想

提出日 平成 27 年 12 月 18 日

学校名 京都教育大学附属幼稚園

学年

氏名

クッキーがとってもおいしかった。
お弁当を食べているとき、支援学校のみんなは、給食で、とても楽しそうだった。
竹の子山に手作りのシーソーとかあって楽しかった。
歩いていくのはとっても遠かったけれど、また行きたい。
帰りに、学園祭のお誘いがあったうれしかった。

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成27年12月18日
学校名	京都教育大学附属幼稚園
氏名	

子供たちが、おいしいおいしいと、とても喜んで食べていました。

もう少し支援学校の皆さんと交流の時間があってもいいのでは・・・と思いました。

自然いっぱいの中、毎日外遊びとかいっぱいできるすばらしい環境がうらやましい。

先生方の手作り遊具で遊ばせていただき、とても楽しい一日がすごせた。

いただいたクッキーが、奇数だったので、親にたくさん上げる子や、自分がたくさん食べる子供がいてとても、心温まる感じがしました。